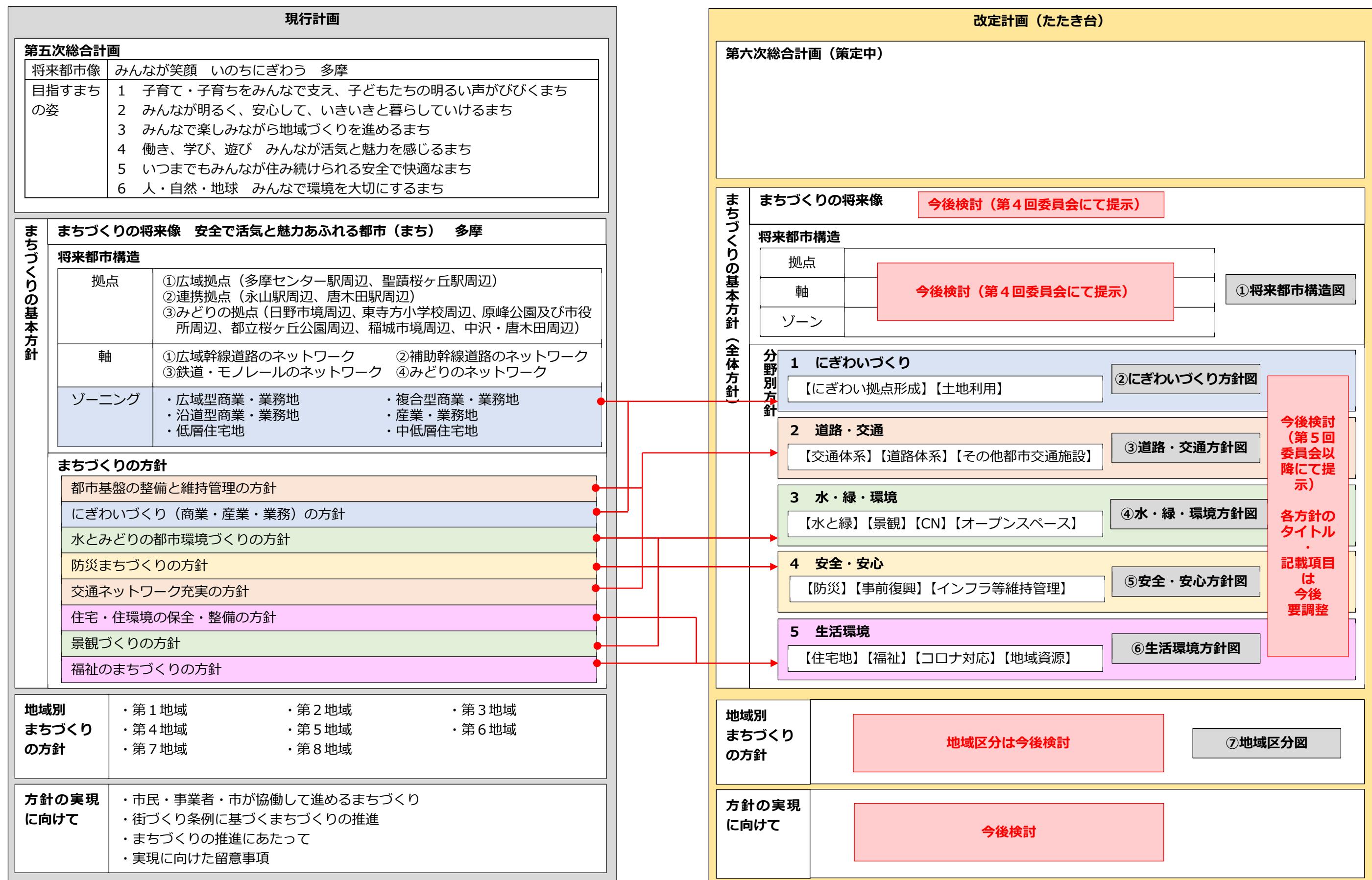


多摩市都市計画マスターplan 改定計画の構成（たたき台）



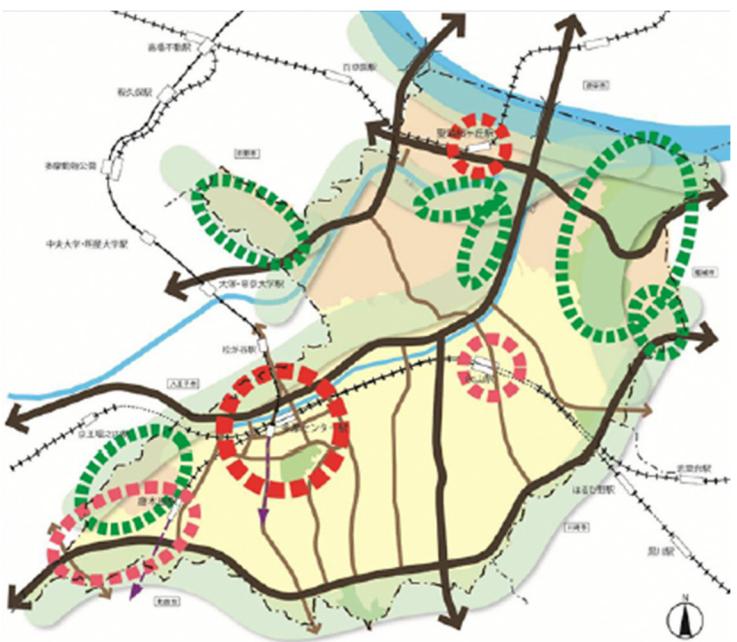
(参考) 多摩市都市計画マスター・プラン 改定計画における将来都市構造図・方針図のイメージ

①将来都市構造図 (土地利用含む)

現行計画

凡 例

- 行政界
- 多摩ニュータウン区域
- 多摩ニュータウン以外の区域
- 広域拠点
- 連携拠点
- みどりの拠点
- 広域幹線道路のネットワーク
- 補助幹線道路のネットワーク
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール（延伸）
- 河川
- みどりのネットワーク
- 主な公園・緑地等



改定計画 (イメージ)

凡 例

- 行政界
- 広域拠点
- 連携拠点
- みどりの拠点
- 広域幹線道路
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール（延伸）
- 南多摩尾根幹線沿いゾーン
- みどりのネットワーク
- 広域型商業・業務地
- 複合型商業・業務地
- 沿道型商業・業務地
- 産業・業務地
- 低層住宅地
- 中低層住宅地
- 主な公園・緑地・生産緑地等
- 河川

凡例 (案)

- 拠点 (広域、連携、みどり)
- 軸 (鉄道・モノレール、道路 (広域)、みどり)
- ゾーン (南多摩尾根幹線沿い)
- 土地利用
- +
- 例え、
- 生活拠点 (近隣センター)
- ゾーン (産業、にぎわい等)

注) 内容は現行計画をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

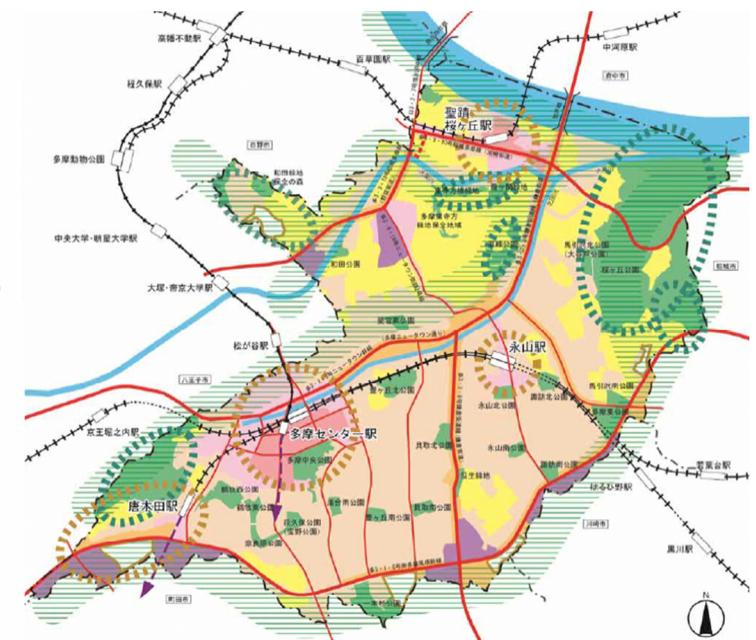
②にぎわいづくり方針

現行計画

(まちづくりの将来構想図)

凡 例

- 行政界
- 広域幹線道路
- 補助幹線道路
- 広域幹線道路（計画）
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール（延伸）
- 沿道型商業・業務地
- 複合型商業・業務地
- 産業・業務地
- 低層住宅地
- 中低層住宅地
- 大学
- 主な公園・緑地・生産緑地等
- 河川
- みどりのネットワーク



改定計画 (イメージ)

凡 例

- 行政界
- 広域拠点 (にぎわい拠点)
- 連携拠点 (にぎわい拠点)
- 南多摩尾根幹線沿いにぎわい
- 道路
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール（延伸）
- 広域型商業・業務地
- 複合型商業・業務地
- 沿道型商業・業務地
- 産業・業務地
- 住宅地
- 主な公園・緑地等

凡例 (案)

- 拠点 (にぎわい拠点)
- にぎわいゾーン (南多摩尾根幹線沿い)
- 道路・鉄道・モノレール
- 商業、業務、産業系の土地利用
- +
- 例え、
- 商店街
- 近隣センターのにぎわいづくり 等

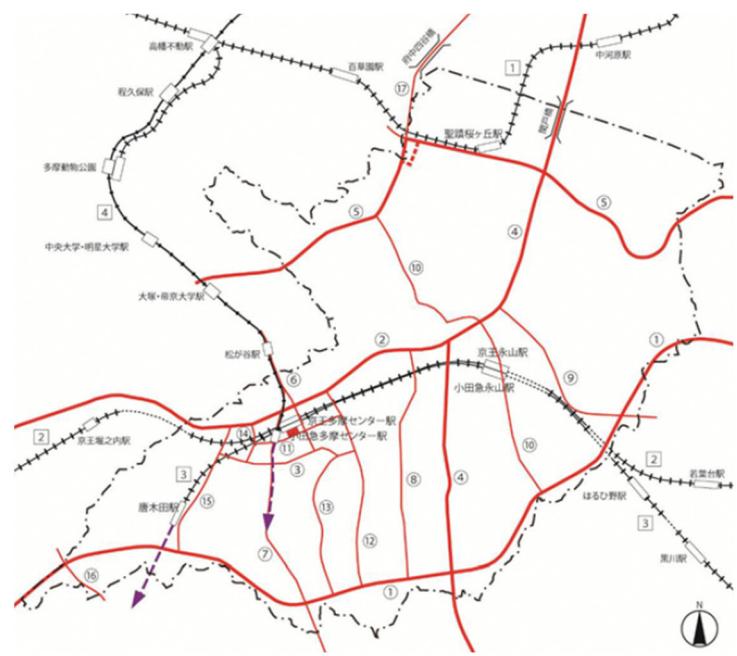
注) 内容は現行計画をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

③道路・交通方針図

現行計画
(交通ネットワークの整備図)

凡 例

- 行政界
- 広域幹線道路
- 補助幹線道路
- 広域幹線道路(計画)
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール(延伸)



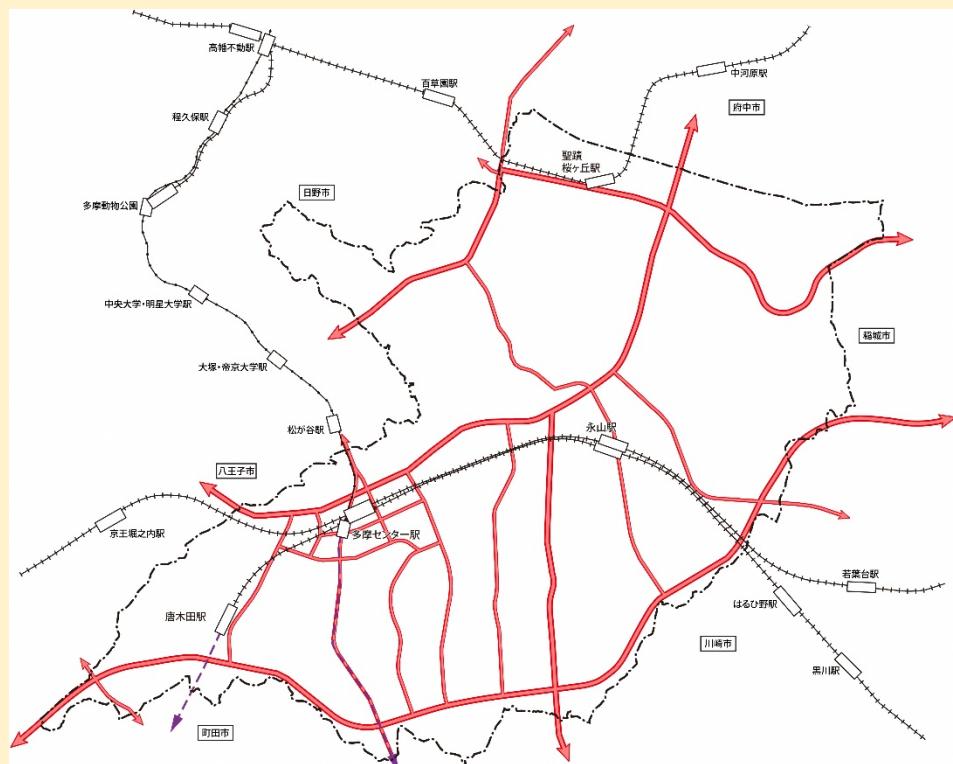
改定計画(イメージ)

凡 例

- 行政界
- 補助幹線道路
- 広域幹線道路
- 鉄道
- モノレール
- 鉄道・モノレール(延伸)

凡例(案)

- 広域幹線道路(整備済・未整備)
- 補助幹線道路(整備済・未整備)
- 鉄道・モノレール(整備済・未整備)
- +
- 例えば、
- 現状のバス路線
- 自転車ネットワーク



注) 内容は現行計画をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

④水・緑・環境方針図

現行計画
(水とみどりのネットワーク図)

凡 例

- 行政界
- みどりの拠点
- 河川
- みどりのネットワーク
- 公園・緑地・主な生産緑地等
- 親水化(計画含む)
- 緑道
- みどりの歩行者軸
- 街路樹



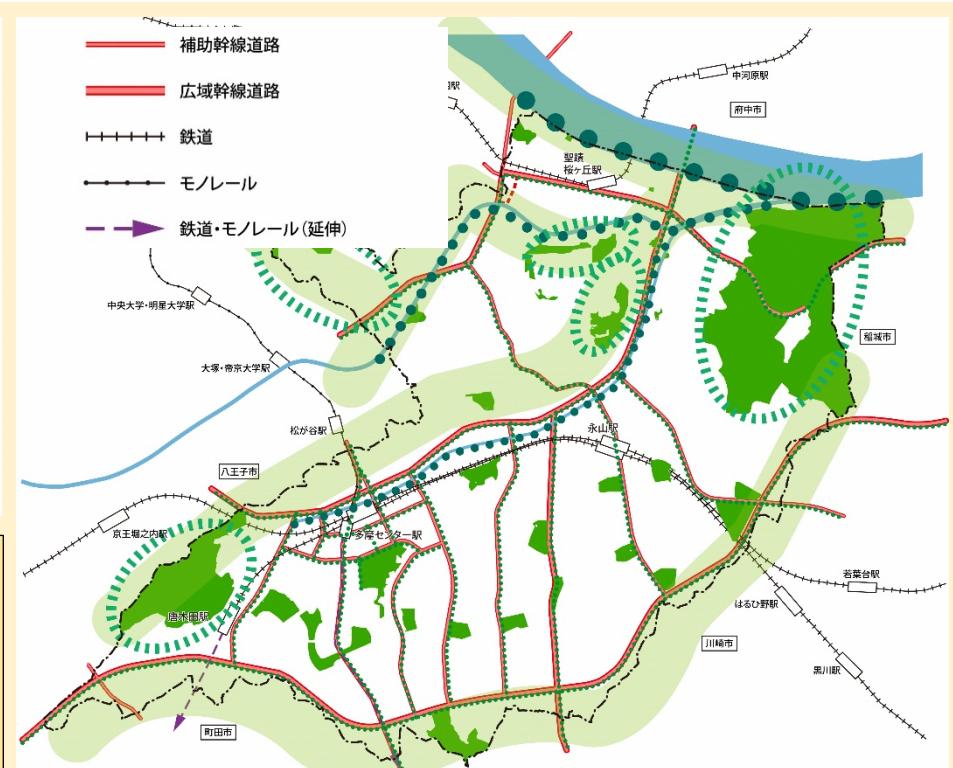
改定計画(イメージ)

凡 例

- 行政界
- みどりの拠点
- みどりのネットワーク
- 河川
- 主な公園・緑地・生産緑地等
- 親水化ネットワーク(計画含む)
- 街路樹
- 補助幹線道路
- 広域幹線道路

凡例(案)

- みどりの拠点
- みどりのネットワーク
- 河川
- 都市計画公園等
- 親水化ネットワーク(計画含む)
- 街路樹
- +
- 例えば、
- みどりの歩行者軸
- 農地等



注) 内容は現行計画をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

⑤安全・安心方針図

現行計画



⑥生活環境方針図

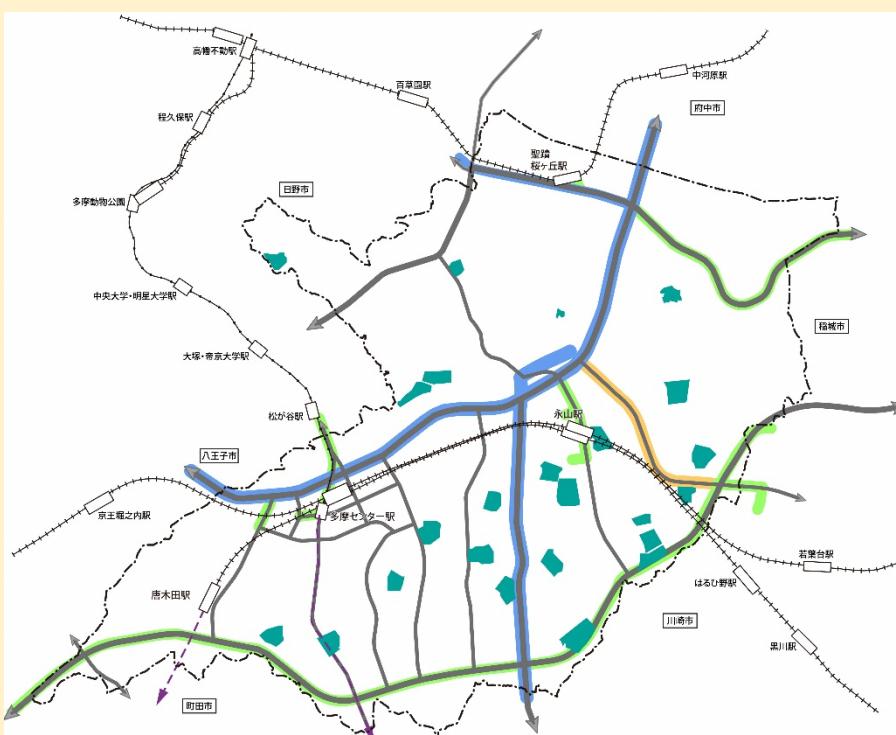
現行計画



改定計画（イメージ）

凡 例

- 行政界
- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 第3次緊急輸送道路
- 指定避難場所・広域避難場所
- ↔ 都市計画道路
- 鉄道
- モノレール
- ▲— 鉄道・モノレール（延伸）



凡例（案）

- 防災拠点（市役所）
 - 緊急輸送道路
 - 広域避難場所・指定避難場所
 - 都市計画道路（整備済・未整備）
 - 鉄道・モノレール（現況+延伸）
- + 例えは、
- 消防署等
 - 備蓄倉庫

注) 内容は現況をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

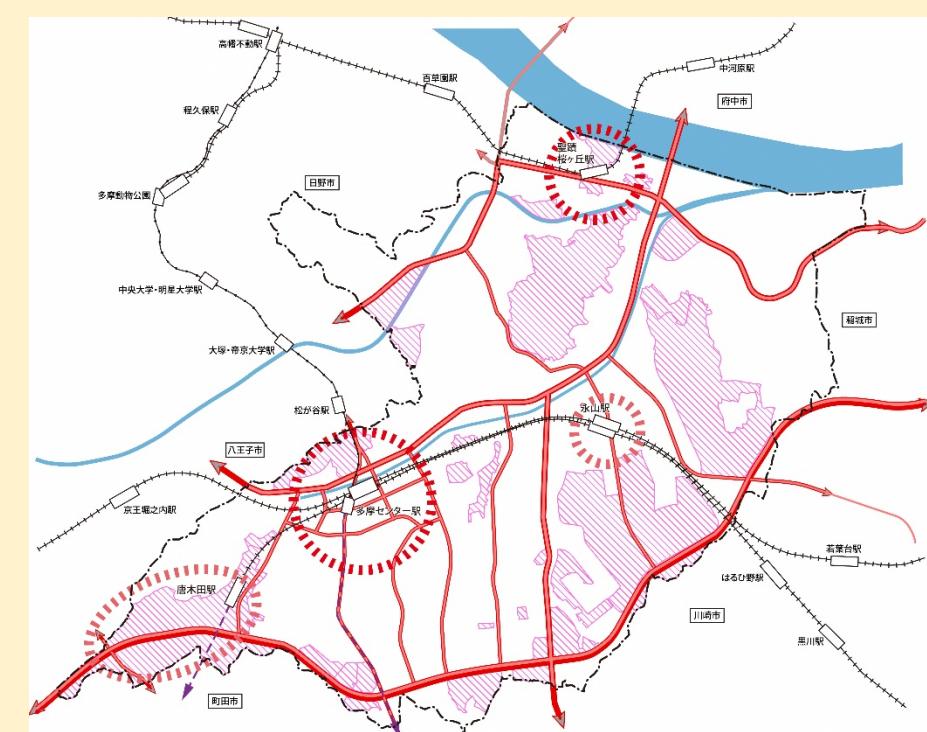
改定計画（イメージ）

凡 例

- 行政界
- 広域拠点
- 連携拠点
- 地区計画
- 広域幹線道路
- 补助幹線道路
- 鉄道
- モノレール
- ▲— 鉄道・モノレール（延伸）

凡例（案）

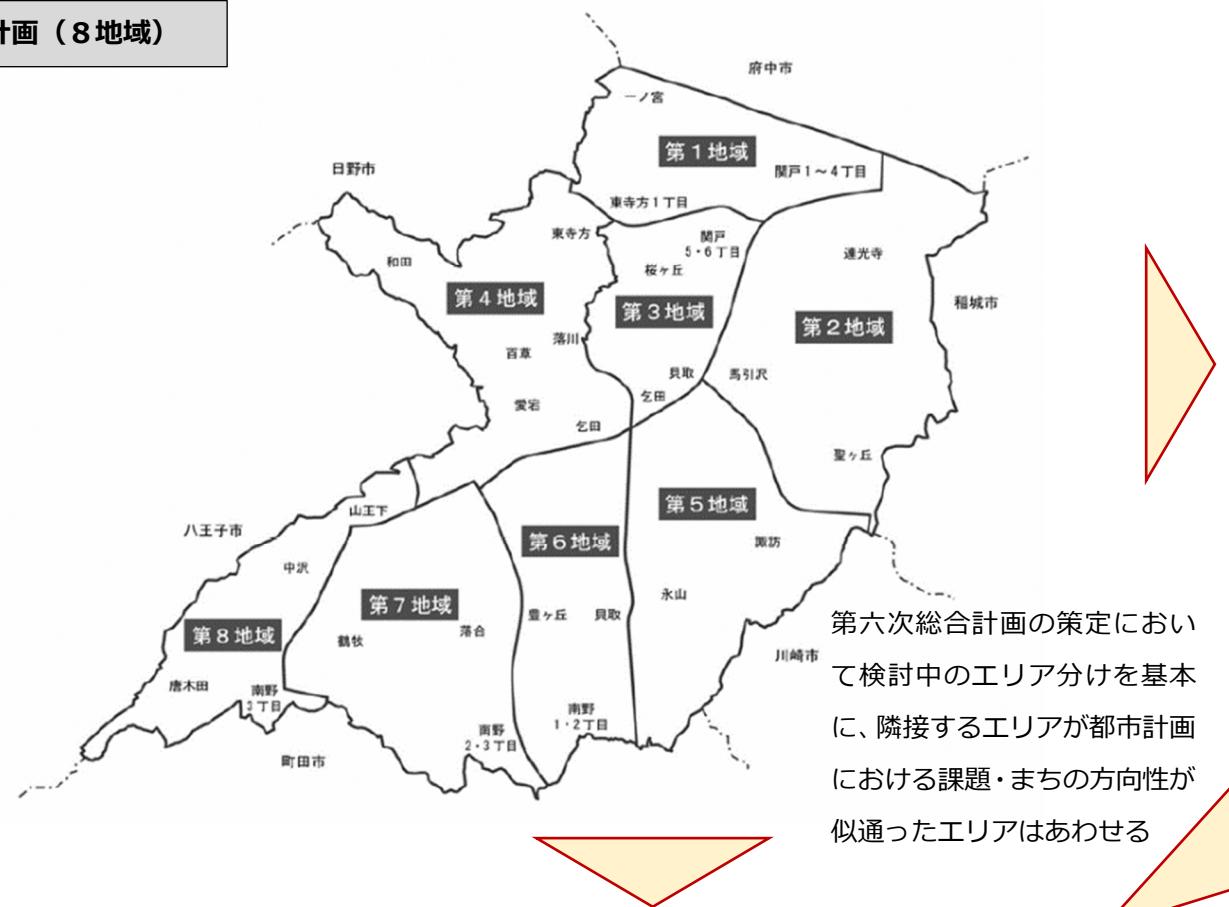
- 拠点
 - 景観形成→公園等
 - 地区計画等の区域
- + 例えは、
- 行政施設
 - 近隣センター等
 - 地域包括支援センター等



注) 内容は現況をベースとしたものであり、今後検討・修正を行います。

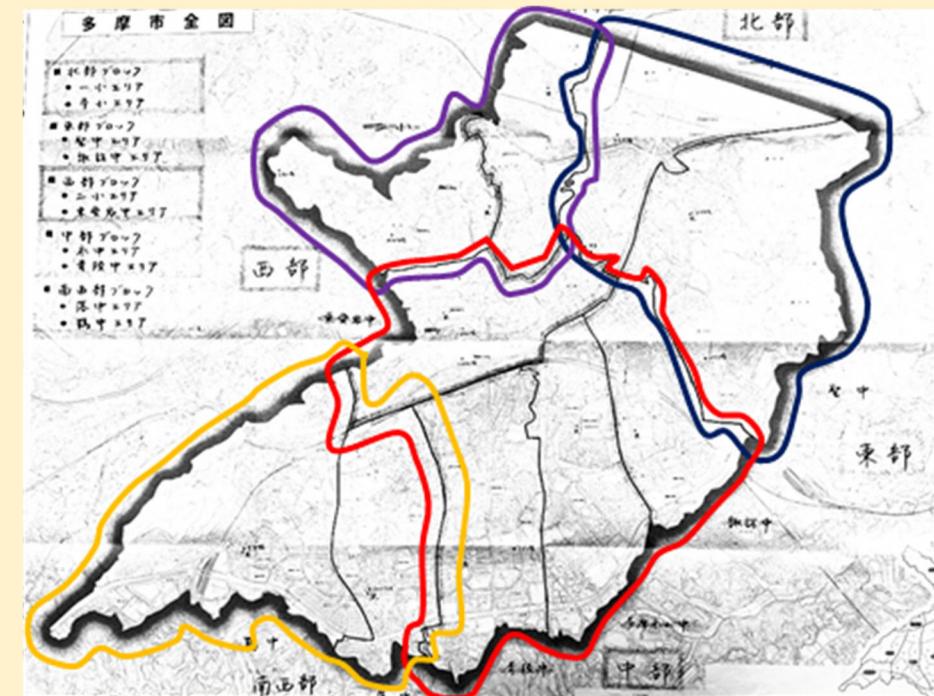
⑦地域区分図

現行計画（8地域）



第六次総合計画の策定において検討中のエリア分けを基本上に、隣接するエリアが都市計画における課題・まちの方向性が似通ったエリアはあわせる

改定計画（案2：案1を基に大枠で区分したパターン）【4地域】

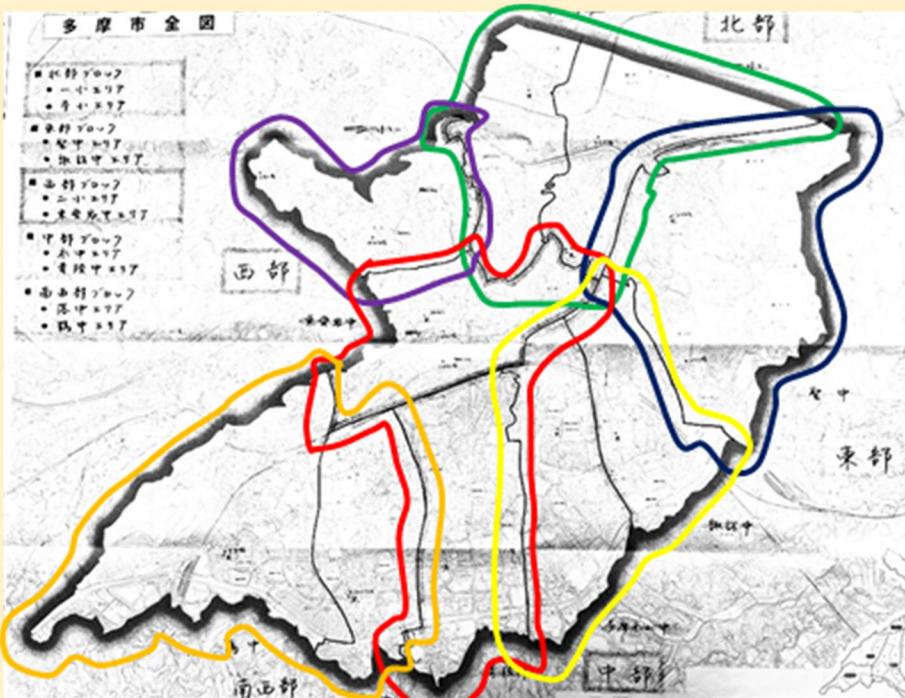


メリット：地域別まちづくりの方針が細かくなりすぎず、見る側がポイントを抑えやすくなる。

デメリット：多摩川沿いの区域が分断されるため、街づくりの方向性が示しづらい地域が出てしまう。

注）あくまで案であり今後検討・修正を行います。

改定計画（案1：市域をまちの課題等が似通った区域で区分したパターン）【6地域】

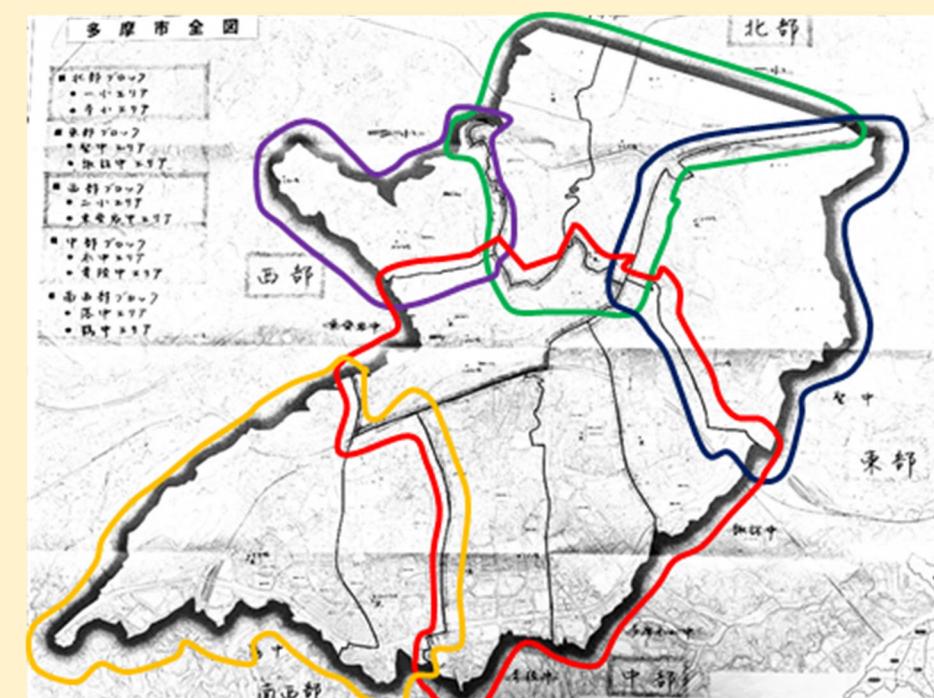


メリット：ニュータウン再生に係る計画や今後のまちづくりの方向性について整理がしやすい。

デメリット：市域を6か所に分けて整理することとなり、見る側にとって少し細かく感じる。

注）あくまで案であり今後検討・修正を行います。

改定計画（案3：案1と案2の間を取って区分したパターン）【5地域】



メリット：地域別まちづくりの方針が比較的細かくなりすぎず、見る側がポイントを抑えやすくなる。

デメリット：ニュータウンエリアが既存区域より区分けが大きく、区域の大小により示す内容の濃淡が出る恐れあり。

注）あくまで案であり今後検討・修正を行います。